



□ —「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を—

□□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』

□★□□□□ □

□□□□□□□□ 農林水産省北海道農政事務所

□ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

□ □□ 令和5年1月27日発行 vol.104



<目次>

【1】ホカグリ情報局

【2】現場のきら星☆ 「浦河町産いちごの魅力为全国に発信し地域活性化を図る」
うらかわ菅農園 代表 菅正輝さん（浦河町）

【3】地方参事官こぼれ話 釧路地域拠点 井田 守

■□■□■□■□■□<1. ホカグリ情報局>■□■□■□■□■□■

（1）「食育推進フォーラム2023～食育キーパーソンに学ぶ！これからの食育とその実践～」開催の御案内

▽農林水産省は、これからの食育の在り方とその実践について、基調講演及び事例報告、パネルディスカッションを通じて学ぶことを目的として、食育推進フォーラムを開催します。

開催日時：令和5年2月20日（月曜日）14時00分から16時00分

開催方法：オンライン参加（先着500名）、対面参加（先着50名）

会 場：AP 虎ノ門（東京都港区西新橋1-6-15 NS 虎ノ門ビル（日本酒造虎ノ門ビル）11F）

申込締切：2月15日（水曜日）

お申込み方法等、詳細は以下よりご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/230120.html>

（2）畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）における交付単価の取扱について

▽畑作物の直接支払交付金における交付単価について、令和5年産より消費税の課税事業者と免税事業者で分かれることとなりました。

免税事業者におかれましては、令和5年産の経営所得安定対策等交付金交付申請の際に免税事業者であることを証明する書類の提出が必要となります。

なお、課税事業者におかれましては提出書類はこれまでと変わりません。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/keieiantei/keiei_antei/attach/pdf/index-10.pdf

(3) 農林水産省共通申請サービス(eMAFF)導入のお願い

▽「eMAFF」は、農林水産省の所管する行政手続や補助金・交付金の申請・審査手続をオンライン（スマートフォン等）で行うためのシステムです。認定農業者制度や強い農業づくり総合支援交付金事業、経営所得安定対策等、多くの手続が eMAFF を使って申請が可能となります。

eMAFF について：<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/dx/emmaff.html>

eMAFF 申請ページ：<https://e.maff.go.jp/GuestPortal?ec=302&startURL=%2Fs%2F>

○農業経営基盤強化準備金制度における農林水産大臣の各種証明申請に eMAFF・郵送等をご利用ください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/keieiantei/jyunbikin/index.html#eMAFF>

○経営所得安定対策等の申請窓口となる地域農業再生協議会におかれましては、申請者の電子申請を可能にする観点からも、eMAFF の導入についてご理解とご協力をお願いいたします。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/keieiantei/keiei_antei/attach/pdf/index-6.pdf

【お問合せ窓口】

北海道農政事務所各地域拠点 経営所得安定対策担当

電話番号：0120-38-3786

対応時間：平日 8 時 30 分から 17 時 15 分

(4) 北海道の生産現場と食に役立つ情報をホームページで発信しています。

▽北海道農政事務所は、「みどりの食料システム戦略」に関する情報をまとめた Web ページを開設しています。補助事業やパンフレット等の施策に関する情報だけでなく、道内の取組事例や、有機食品を購入できる店舗など、生産現場と食に役立つ情報を発信しています。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/midori/top.html>

(5) 統計情報

○北海道の農林水産基本データ集を更新しました。

<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/kihondata/kihondata.html>

○北海道における「令和 4 年産水稻（子実用）の市町村別作付面積及び収穫量（北海道）」について

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html#shichoson>

(6) BUZZ MAFF『なまらでっかい道』をご覧ください。

▽農林水産省は、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を伝えるため、職員のスキルや個性を活かして、省公式 YouTube チャンネルで情報発信をしており、北海道農政事務所でも「なまらでっかい道」というチームが発信しています。

12 月発信動画

・【めざせアレンジマスター】楽しい牛乳の飲み方にチャレンジ！！

<https://www.youtube.com/watch?v=4v4Z-uL2MiM>

○BUZZ MAFF『なまらでっかい道』の web ページ

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/buzzmaff/index.html>

(7) 農林水産省広報誌「aff (あふ)」をご覧ください。

▽「aff (あふ)」は、消費者の皆さん、農林水産業関係者の皆さん、そして農林水産省を結ぶウェブマガジンです。1月の特集は、「冬もおいしい葉物野菜」です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

■□■□■□■□■< 2. 現場のきら星☆ >■□■□■□■□■

★今月のきら星・・・『浦河町産いちごの魅力を全国に発信し地域活性化を図る』うらかわ菅農園 代表 菅正輝さん (浦河町)

北海道浦河町で、夏いちごと冬いちごを通年で栽培し、ケーキなどに使用する業務用への出荷やインターネット、ふるさと納税などによる販売を行うほか、地域のリーダーとして、いちご農家を目指す新規就農者を研修生として受入れ、次世代の育成に御尽力されている『うらかわ菅農園』代表の菅正輝さんにお話を伺いました。

菅代表は、大学卒業後、市役所等での勤務を経て、父の元で農業研修を受けていた同年代の方からの刺激を受けたことや、浦河町の夏いちご栽培の先駆者である父が長期入院することになったことをきっかけに、いちご農家の後継者となる決断をし、2008年(平成20年)にUターン就農しました。

就農当時、浦河町のいちご農家は、複数品種を栽培し品種ごとに個人選別で出荷する状況であったため、労働環境も厳しく経営状況も芳しくありませんでした。そのような状況の中、いちご農家は夏いちごの生産振興に向け試行錯誤を繰り返している時期でした。

そこで菅代表が、いちご農家に「日持ちが良く変形が少ないうえ、遠隔地への輸送にも適している『すずあかね』に栽培品種を一本化しよう。」と呼びかけ、いちごの選果機導入(浦河町の支援策)で共同選別の出荷体制が確立されたことも相まって、浦河町いちご農家の栽培品種を『すずあかね』に一本化することができました。この結果、2014年(平成26年)には、浦河町が夏いちごの生産量日本一を達成し、浦河町を夏いちごの一大産地へと成長させることに繋がりました。

さらに同町では、夏いちごの生産が終了する冬期間の収入と通年雇用を確保するため、2017年(平成29年)から、夏いちごに比べ糖度が高い冬いちごの栽培を本格的に始めました。現在では、冬いちごが栽培面積の4割程度を占めるまでになっています。

なお、うらかわ菅農園では、夏いちご1品種(『すずあかね』)、冬いちご5品種(『かおり野』、『恋みのり』、『やよいひめ』、『桃薫(とうくん)』及び『おいCベリー』)を38棟のビニールハウスで生産(うち6棟は育苗用)しています。今後も離農者の農地を購入し、規模拡大を計画しています。

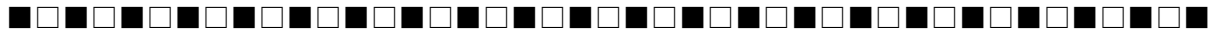
また、規格外品の活用や生食用の販路拡大及び浦河町産いちごの知名度向上を図るため、アイス

などの充実を図っていますので、是非ご覧いただければ幸甚です。

今後とも、根釧地域の農業(酪農)等の魅力を全国に発信できるよう取り組んでいきたいと思しますので、取材の際はご協力をお願いします。

地域拠点 HP：<https://www.maff.go.jp//hokkaido/kushiro/index.html>

最後に、微力ながら根釧地域の農業(酪農)の発展に貢献できるよう拠点一丸となって頑張りたいと思いますので、何かございましたらお気軽に釧路地域拠点へご連絡ください。



▽北海道農政事務所の各地域拠点では、Web サイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひご覧ください。

○札幌地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html>)

- ・JA さっぽろの女性役員と意見交換を行いました。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/photorepo/torikumi/230120.html>

○函館地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html>)

○旭川地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html>)

- ・士別市天塩川の源流水と地場産の農産物を使ったクラフトビール誕生!!

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/SIBETUBURUWARI.html>

○釧路地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html>)

- ・冬休みに向け牛乳消費拡大の展示を行っています！

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/20221227gyunyushohikakudai_hokuyo_bank.html

- ・「釧路で生きる酪農女性写真展」等が開催されています

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/photorepo/20230106_becotto_tenji.html

○帯広地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html>)

- ・「学校給食を通じた有機農業生産拡大に向けた意見交換会 in 十勝」を開催しました。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20221219.html>

- ・帯広畜産大学別科(酪農専修)「実用法律学」の講義を行いました。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20221222_kougi.html

- ・「十勝川西長いも洗浄選別施設」を訪問しました。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20221226_nagaimo.html

○北見地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>)

・オホーツク農協青年部協議会との意見交換

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/photorepo/torikumi/seinenbu_230117.html



=====
<編集後記>

先日初めてスノーボードをしました。スキーはこれまで何度もしてきましたが、雪山を滑るという共通点は同じでも滑り方は全く異なり大変苦労しました。雪が溶けるまでに綺麗に滑れるようになりたいです。

(担当：加藤)

=====
◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsushin.html

=====
編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801 FAX:011-552-0530

E-mail : hokaguri_tsushin000@maff.go.jp

=====